

令和 6年 (2024年) 3月7日

山形大学アントレプレナーシップ教育研究センター ウズベキスタンのビジネス開発銀行と教育提供について契約締結 ～起業家、中小企業経営者による事業創出に向けた人材の育成～

【本件のポイント】

- アントレプレナーシップ教育研究センターは、本日、ウズベキスタン共和国のビジネス開発銀行との間で「アントレプレナー教育の提供」に関する契約書を締結しました。
- 同国の課題である雇用機会創出に必要な、起業家・中小企業経営者による事業創出、および中小企業の経営改善に向けた、実践的なアントレプレナー教育を提供することを目的とする。
- 今後、ウズベキスタンでの人口増に見合った産業および雇用創出のため、事業を創出し利益を生み出すエコシステム構築に向けた取り組みについてウズベキスタン政府への提案の検討を進める。



【概要】

山形大学アントレプレナーシップ教育研究センター（以下、「当センター」という）は、ウズベキスタン共和国（以下、「同国」という）からの要請を受け、同国の課題である雇用機会創出に必要な、起業家・中小企業経営者による事業創出および中小企業の経営改善に向けたアントレプレナー教育の提供について、同国ビジネス開発銀行（以下、BDB）と契約を締結しました。

（背景・目的）

IMF 推計値において、ウズベキスタンの失業率は2022年8.9%、雇用機会が労働人口増に追いつかず2018年以降、高い失業率（10%程度）が継続している。この課題に対処するために、同国では既存産業の収益力を高めることや起業を通じて雇用機会創出に努めており、取り組みの効果を上げるために、教育を通じて質の高い経営者を輩出することを目標としている。この状況の中、昨年11月にBDBより経営者並びに起業家育成について、形大学に対し協力依頼があり、アントレプレナーシップ教育研究センターで取り組んでいる実践的なアントレプレナー育成とリーンマネジメント手法を活用したプログラムを提供する意向について合意し、本年1月10日に開催された、ジェトロ主催のウズベキスタン-日本ビジネスフォーラムの中でビジネス開発銀行との意向表明書への調印を行った。その後、BDBと合意した方針に基づく教育プログラム提供に関して、カリキュラム、使用するコンテンツ、担当教員、スケジュール、事業経費について具体的な協議を重ね、この度、契約締結に至った。

（教育の主な内容）

- ・約1万人の起業家・中小企業経営者を対象とした事業創出に向けた教育（オンデマンドコンテンツを利用）
- ・選出された起業家・中小企業経営者を対象としたメンター養成に向けた教育（現地での講義、ワークショップ）
- ・BDBの幹部、選出されたBDB職員を対象とした事業創出、経営改善指導に向けた教育（オンライン講義、日本でのワークショップ）

（今後の予定）

人口増に見合った産業、雇用を創出するためには、起業家・中小企業経営者の育成に加え、新たな存在価値・意義に基づくビジネスを創出し、利益を生み出すエコシステムにより経済効果を上げていく必要がある。そこで、コレクティブインパクトの手法を活用し、セクターを超えた体制構築により山形県の事業として起業創出、参加企業の新事業展開の成果を上げている「Yori-i プロジェクト」のウズベキスタン政府関係者に興味を持っていただいたことから、引き続き実現可能性、活動体制、スケジュール等具体的な提案を検討する。

お問い合わせ

山形大学アントレプレナーシップ教育研究センター 菅生・齋藤

TEL 023-628-4075 メール yu-entre@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

【連携機関の概要】

○Business Development of Bank

代 表 者 | Sakhi Annaklichev, Chairman of the Management Board

所 在 地 | Navoi Street 18-A, Tashkent, Uzbekistan

事 業 内 容 | ウズベキスタンにおける各種中小企業支援プログラムを通じた融資

○山形大学アントレプレナーシップ教育研究センター

センター長 | 小野寺 忠司 (教授)

設立年月日 | 令和 (2022) 4 年 4 月 (令和 5 年 4 月から現センター名に変更)

所 在 地 | 山形市小白川町一丁目 4 番 12 号 (小白川キャンパス人文社会科学部 3 号館 8 階)

事 業 内 容 | アントレプレナーシップ教育 (大学生、社会人、企業人、団体、中高生)

企業向けリーダーシップ教育、新事業創出教育

アントレプレナーシップに関する社会・地域との連携

ウズベキスタンビジネス開発銀行(BDB) 向け教育プログラムの提供について

2024年3月7日

ウズベキスタン共和国ビジネス開発銀行
Chairman of the Management Board
Sakhi Annaklichev

アントレプレナーシップ教育研究センター
センター長 教授
小野寺 忠司

BDBとの契約締結内容

＜ビジネス開発銀行との契約の調印式＞

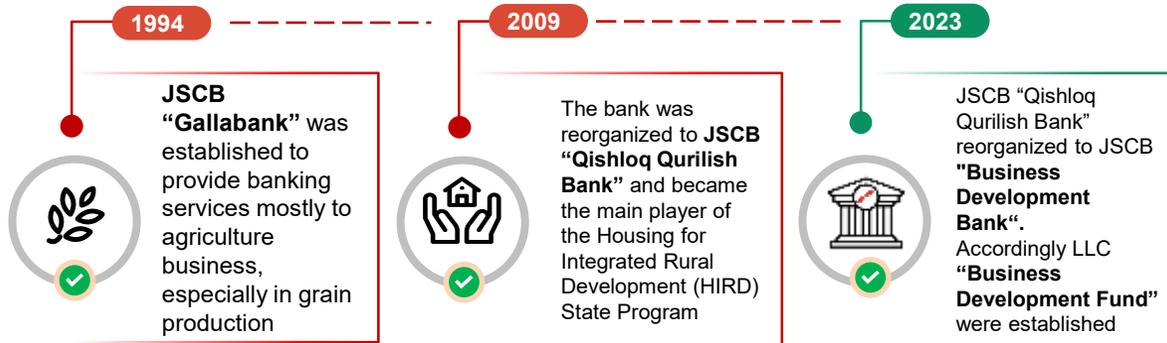
本日、BDBとの契約の調印式が無事に実施された。また、2024年3月8日に東京で開催予定のビジネスフォーラムにおいて、本取り組みを発表予定。

ウズベキスタンでの取り組みの背景

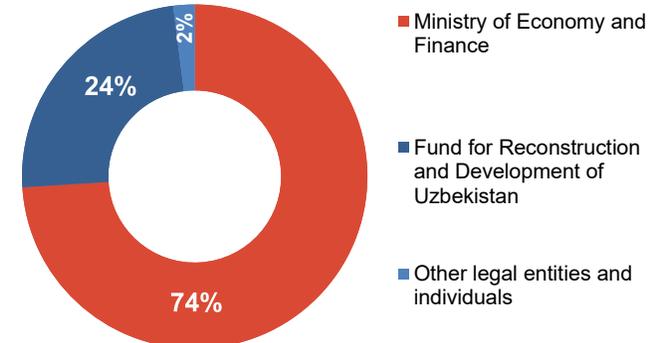
- ウズベキスタンの失業率は8.9%* (参考: 日本は2.6%*)。この失業率は世界26番目*の高さ。
- 一方、労働人口は年間約80万人増加。
- 結果、雇用機会が労働人口増に追いつかず2018年以降高い失業率(10%程度)が継続。
- この課題に対処するために、既存産業の事業成長及び**起業を通じて雇用機会創出**に努めている。
- 同対処による効果を上げるために、**教育を通じて質の高い経営者を輩出することを国策として決定**。
- 同国策を**アントレプレナーシップ教育研究センター**が支援することを決定。具体的には教育プログラムの提供。

*2022年IMF統計

30 years of experience



Ownership structure



Principal activities

- ✓ Anchor bank of Uzbekistan for financing SME projects
- ✓ With years of experience and a focus on retail, we're your trusted partner for financial growth
- ✓ From everyday banking to complex corporate financing, we empower individuals and businesses of all sizes to achieve their financial goals
- ✓ Trusted expertise in innovative mortgage options and personalized advice

Strong position in the local market

<p>Market share</p> <p>4.5% by assets as of 2023</p> <p>In Top-10 largest banks in terms of assets, loan portfolio, capital and deposits</p>	<p>Country-wide presence</p> <p>40 branches and more than 2700 employees providing a broad range of banking services to more than 1.5 million clients</p>	<p>Rating overview</p> <p>Fitch Ratings BB- / Stable</p> <p>Moody's B1 / Negative</p> <p>Ahbor Reyting uzA+ / Stable</p>
<p>International recognition</p> <p>Breakthrough of the Year (2019)</p> <p>Driving cashless together (2022)</p> <p>Most dynamic customer (2023)</p>	<p>Sustainability Standards</p> <ul style="list-style-type: none"> • Environmental and Social Risk Management Policy has adopted • Gender Policy has adopted • ESG Credit Impact Score from Moody's has been received • Bank is a Member of UN Global Compact 	<p>Gender equality</p> <p>Composition of BDB consist of 60% male and 40% female employee</p> <p>82% of employees over 30 years old and 18% under 30 years old</p>

Management Board

-  **Sakhi Annaklichev**
Chairman of the Management Board
-  **Alisher Muratov**
First Deputy Chairman of the Management Board
-  **Bobokhon Bobojonov**
Deputy Chairman of the Management Board
-  **Oybek Vokhidov**
Deputy Chairman of the Management Board
-  **Khurshid Makhmudov**
Chief Accountant
-  **Jamol Yusupov**
Director, Compliance Department
-  **Bakhriddin Norkhujaev**
Director, Legal Department

Supervisory Board

-  **Jamshid Kuchkarov** - Chairman of the Supervisory Board, Deputy Prime Minister for Financial and Economic Affairs and Poverty Reduction
-  **Jamshid Abruev** - Deputy Director of the National Agency for Social Protection under the President of the Republic of Uzbekistan
-  **Alisher Turmukhamedov** - Head of Legal Department at SUO "Center for organizing online electronic auctions"
-  **Farrukh Tulyaganov** - Deputy Chairman of the Uzbek-Kyrgyz Development Fund
-  **Umidjon Okhunjonov** - Lecturer at Westminster University in Tashkent
-  **Saidkamol Khodjaev** - Former Deputy Minister of Agriculture of the Republic of Uzbekistan
-  **Engin Akchakocha** - Member of the Board of Directors at Anadolu Grubu Holding A.S.
-  **Mantas Shukevicius** - CEO and Board member of CJSC "Victory Funds"
-  **Bruno Balvanera** - Former MD for Central Asia EBRD, Member of the Board of Liberty Bank

ウズベキスタン・日本ビジネスフォーラム 「経済協力の新しい地平線2024 —エネルギー・DX—」

[ウズベキスタン・日本ビジネスフォーラム「経済協力の新しい地平線 2024 —エネルギー・DX—」 | イベント情報 - ジェトロ \(jetro.go.jp\)](#)

[ウズベキスタン・日本ビジネスフォーラム開催、エネルギー・DX分野の協力議論\(日本、ウズベキスタン\) | ビジネス短信 —ジェトロの海外ニュース— ジェトロ \(jetro.go.jp\)](#)

[上月経済産業副大臣がウズベキスタン共和国、カザフスタン共和国に出張しました \(METI/経済産業省\)](#)

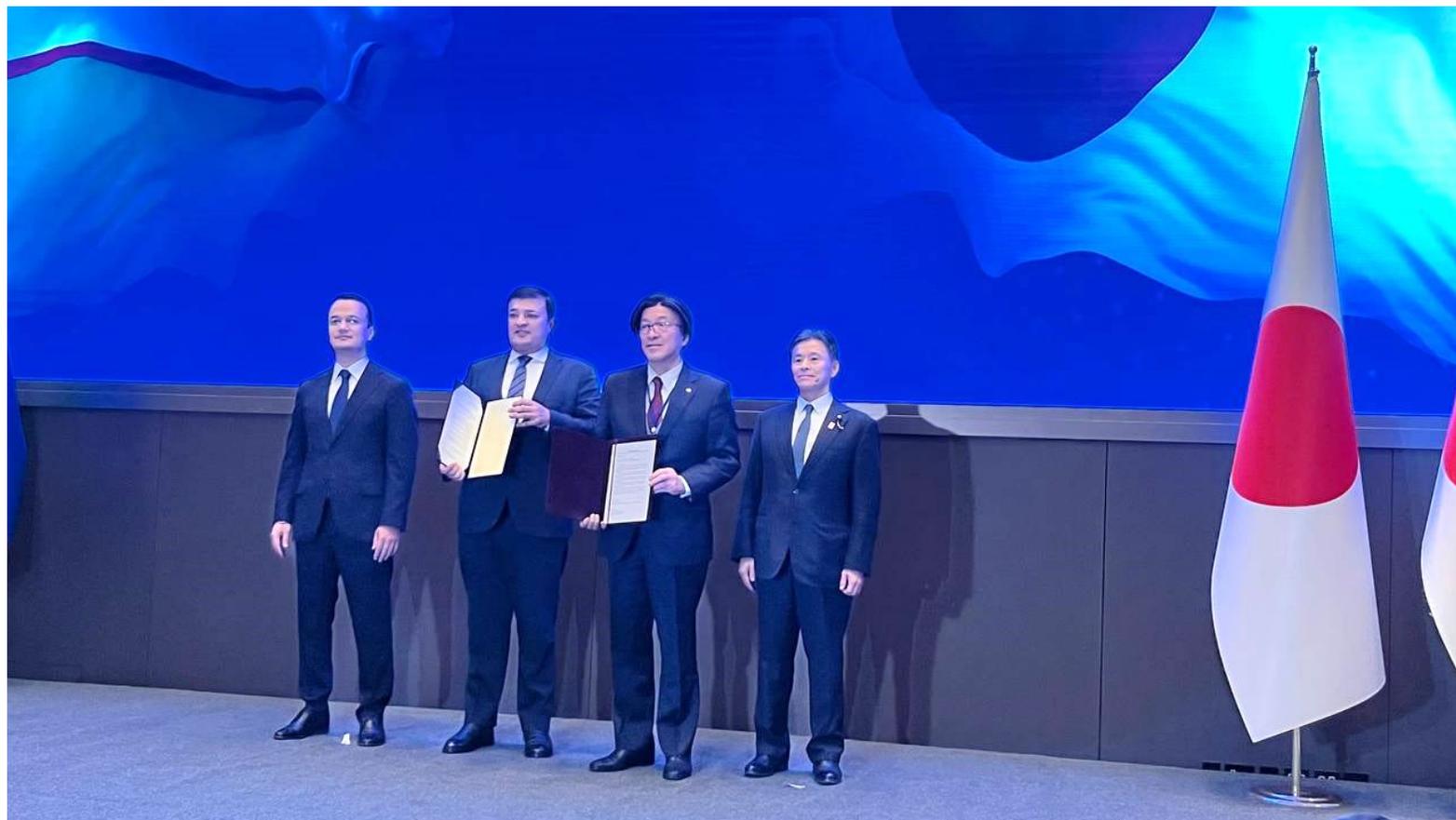
日時	2024年1月10日（水曜）10時00分～11時35分（受付開始：9時30分）
場所	ウズベキスタン共和国 インターコンチネンタル・タシケント「ボールルーム」（タシケント市内）
プログラム	<p>1.開会セッション(10:00～10:20)</p> <ol style="list-style-type: none"> 開会挨拶 ジェトロ 理事 前川 信隆(調整中) 共催者挨拶 ウズベキスタン政府代表(調整中) 主賓挨拶 日本国経済産業副大臣 上月 良祐 氏(調整中) <p>2.MOU等文書交換式・記念撮影(10:20～10:35) 日本側およびウズベキスタン側代表</p> <p>3.セッション1「エネルギー・DX分野での可能性」(10:40～11:05) 日系企業、ウズベキスタン企業によるプレゼンテーション(調整中)</p> <p>4.セッション2「DXと産業育成およびウズベキスタン経済の高度化に資する日本のスタートアップ」(11:05～11:30) 日系企業によるプレゼンテーション(調整中)</p> <p>5.閉会挨拶(11:30～11:35) ジェトロ・タシケント事務所長 高橋 淳 ※プログラム、講演者は変更になる可能性がありますので、予めご了承ください。 ※使用言語: 日本語、ロシア語(同時通訳)</p> <p>1.会場でのネットワーキング(11:35～12:00)</p>
主催・共催	ジェトロ・タシケント事務所、ウズベキスタン共和国政府(予定)
協力	経済産業省、在ウズベキスタン日本国大使館
後援	在ウズベキスタン日本商工会



ウズベキスタン・日本ビジネスフォーラム

「経済協力の新しい地平線2024 —エネルギートランジションDX—」

ビジネスフォーラムで、山形大学 - Business Development of Bank (BDB) とのLOI締結



左から、ラジス・クドラトフ 投資産業貿易相、
BDB副社長
小野寺忠司 山形大学 教授、
上月良祐 経済産業副大臣

Program 1

- Program 1: SME経営者向けオンデマンド教育

対象者：1万人程度のSME経営者（開業1年未満、ファミリービジネス）

目的：オンデマンド講義を実施したあと成績上位者を抽出し、有望なビジネスプランに対しBDBから融資を実施

内容：

- ・ビジネス、マーケティングの基礎をケーススタディー（実例）を活用しながら習得。
- ・講義後のテストをもとに、成績優秀者数百名程度を抽出。
- ・抽出した優秀者に定型フォームにビジネスプラン作成してもらい、BDBにて審査を実施。

Program 2

- Program 2：メンター候補者向け研修

対象者：成功した起業家、SME経営者の中から、メンター候補者として選抜（20～40名）

目的：SM経営者を指導していく、メンター研修を実施

内容：

- ・リーン、知財、組織、コーチング等について、リアルタイムのオンライン、または対面での集中講義を実施。
- ・ワークショップによるビジネスプラン作成の指導、メンタリングを対面で集中的に実施

Program 3

- Program 3：BDB社員、起業家向け、「事業開発」「リーン経営」に関する高レベルな研修

対象者：BDBの幹部、専門家、選抜された起業家向け（20～40名）

目的：BDBの経営層、専門職の事業開発、レベルアップを

内容：

- ・事業計画策定、リーンマネジメントに関する講義をオンライン、対面で学ぶ。
- ・日本での実例を学ぶための企業訪問、その後のリフレクションで、学びの定着を図る

提供するプログラム

3つの異なる対象に、3つのプログラムを提供予定。プログラムを通じて、「起業・新規事業」「リーンマネジメント」のエッセンスを主に学ぶ。また学びを実践できるようにするために、ワークショップやビジネスプランの作成、現場視察も取り入れる予定。

プログラム提供後、対象者のビジネスプラン実行メンタリングも指導予定

対 象	開講時期(予定)	期 間	提供方法	プログラム内容
個人事業主 中小零細企業事業者	2024年4月	5か月程度	オンデマンド	<ul style="list-style-type: none">・課題定義・顧客設定・マーケティング・財務・県内及び東北地域の中小零細企業事例・理解度テスト
事業構築支援アドバイザー	2024年6月	1週間程度	オンライン／対面	<ul style="list-style-type: none">・リーンマネジメント・知的財産保護・組織論・コーチング
ビジネス開発銀行銀行員	2024年10月	数か月程度	オンデマンド／対面	<ul style="list-style-type: none">・リーンマネジメント・改善・現場ワークショップ

プログラムは山形大学の教員(客員教員含む)にて実施

 <p>山形大学アントレプレナーシップ教育研究センター センター長 教授</p> <p>小野寺 忠司 Tadashi ONODERA</p>	 <p>山形大学アントレプレナーシップ教育研究センター 副センター長 準教授</p> <p>菅生 達仁 Tatsuhito SUGAOI</p>
 <p>山形大学 客員准教授 一般財団法人 SFCフォーラム 事務局長 株式会社キングジム 取締役(社外)</p> <p>廣川 克也 Katsuya HIROKAWA</p>	 <p>PierJ株式会社 代表取締役 元日本マイクロソフト株式会社 執行役 toBe マーケティング株式会社 取締役</p> <p>宗像 淳 Jun MUNAKATA</p>
 <p>山形大学 客員准教授 シナプテック(株) 代表取締役CEO ヴィジョンリーパワー(株) 代表取締役CEO</p> <p>戸田 達昭 Tatsuaki TODA</p>	 <p>山形大学 客員教授 HIRO SOCIAL PRODUCE LABO 代表 京都芸術大学芸術教養センター 客員教授</p> <p>渡辺 広之 Hiroyuki WATANABE</p>
 <p>明倫国際法律事務所 弁護士・弁理士</p> <p>田中 雅敏 Masatoshi TANAKA</p>	 <p>ピーキューブ株式会社 代表取締役</p> <p>成沢 俊子 Toshiko NARUSAWA</p>
 <p>山形大学 客員教授 みやこキャピタル(株) 代表取締役 元JAFCO Ventures President & CEO</p> <p>菅谷 常三郎 Tsunesaburou SUGAYA</p>	 <p>山形大学 客員教授</p> <p>柴田 孝 Takashi SHIBATA</p>

山形大学

アントレプレナーシップ教育研究センター



アントレプレナーシップ教育研究センター
センター長 教授
小野寺 忠司

首都タシケントに今春から2名常駐(予定)し、プログラムの提供および関係各所への支援をより確実なものにします。またBDB及びウズベキスタン関連機関との連携強化にコミットします。

ウズベキスタン事務所



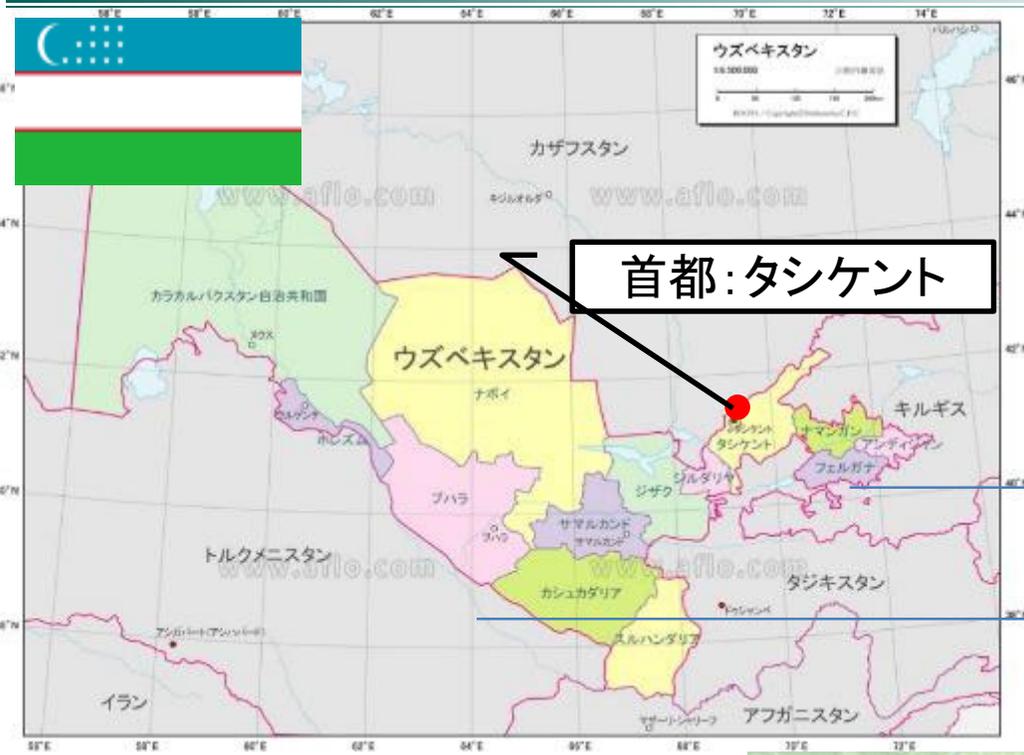
山形大学客員准教授
小俣 伸二



山形大学客員准教授
イクラモワ ディラフルズ



ご参考:ウズベキスタン共和国の場所



40° N
38° N



ウズベキスタン共和国
中央アジアに位置する共和制国家
首都:タシケント
人口:3,600万人
言語:ウズベク語

